

豊岡市体育施設等個別施設計画の概要

1 計画の概要

1) 背景・目的

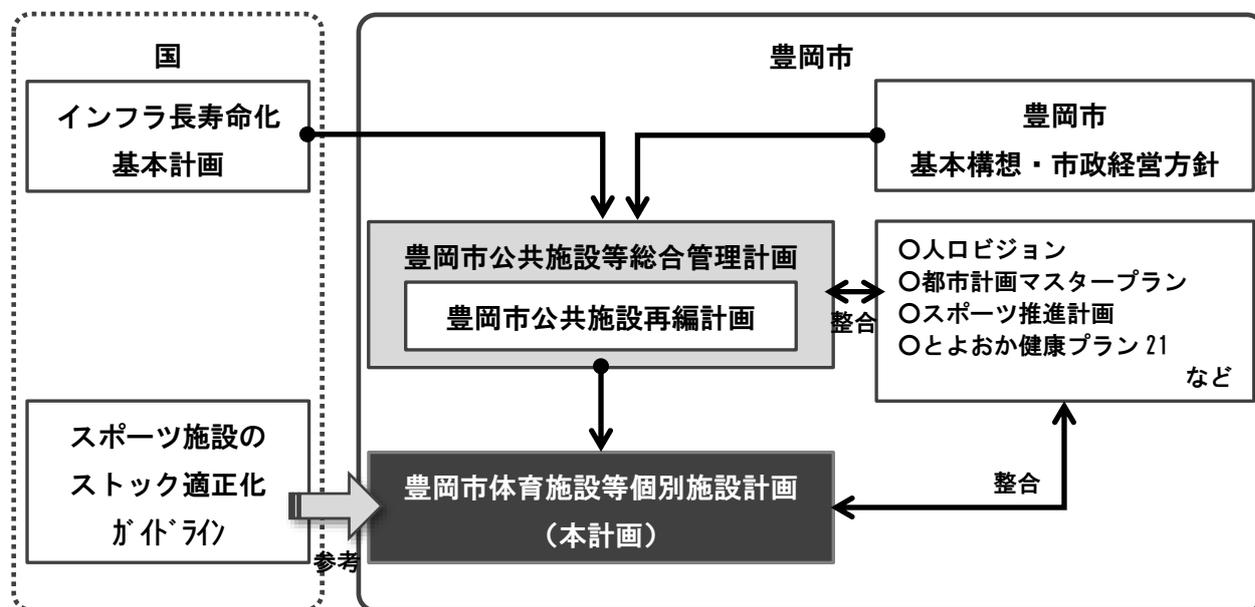
本市では、適切な公共サービスの提供と安定した財政運営を両立させるため、2014年度から公共施設マネジメントに取り組んでおり、公共施設の建て替えなどに伴う多額の財政負担を軽減させ、施設保有量の最適化（総量縮減）を実行していくため、2016年11月に「豊岡市公共施設再編計画」（以下「再編計画」という。）を策定している。同時に、国が全ての地方公共団体に要請している公共施設等総合管理計画についても策定し、「豊岡市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）として公表している。

また、国は総合管理計画に示した取組みの具体化を図るため、同計画を踏まえた個別施設計画の策定についても要請しているところであり、本計画は、本市が保有する体育施設等の個別施設計画として、適正配置・規模適正化に向けた基本方針を示すことを目的としている。

2) 計画の位置づけ

本計画は、「総合管理計画」及び「再編計画」に基づき、体育施設等に関する適正配置・規模適正化に向けた基本方針を示すものであり、本市のスポーツや健康づくりに関連する各種計画との整合を図る。

また、本計画の検討にあたっては、スポーツ庁の示す「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考としている。



3) 計画期間

計画期間は、「再編計画」の第1期計画の期間である2025年度までとする。

以後は、「再編計画」の期とあわせ、10年ごとに必要に応じて見直しを行うものとする。

計画期間：2019年度～2025年度（以後、10年ごとに必要に応じて見直し）

※ただし、施設の適正化を進めるためには、中長期的な視点が必要となるため、今後40年程度を視野に入れた検討を行う。

4) 対象施設

本計画では、豊岡市地域コミュニティ振興部スポーツ振興課が所管する体育施設等を対象とする。
また、健康増進施設や学校施設等、体育施設等と同様の機能を有する市内の施設を関連施設として位置づけ、体育施設等との機能統合等の可能性を探る。

【体育施設等及び関連施設一覧】

<体育施設等>

No	施設名	地域区分	施設小分類	所管
1	玄武洞スポーツ公園	豊岡地域	多目的グラウンド／ジョギングコース	地域コミュニティ 振興部 スポーツ振興 課
2	市民体育館	豊岡地域	体育館	
3	総合体育館	豊岡地域	体育館	
4	豊岡総合スポーツセンター	豊岡地域	陸上競技場／野球場／テニスコート	
5	神美台スポーツ公園	豊岡地域	テニスコート	
6	城崎ボートセンター	城崎地域	ボート場／その他（トレーニング室）	
7	菊屋島運動公園	城崎地域	多目的グラウンド	
8	城崎スポーツ広場	城崎地域	テニスコート／その他（フットサルコート）	
9	竹野B&G海洋センター	竹野地域	体育館／プール	
10	竹野中央公園	竹野地域	多目的グラウンド／テニスコート	
11	中竹野ふるさと館	竹野地域	体育館	
12	日高武道練習場 （旧日高職業訓練センター）	日高地域	武道場	
13	日高文化体育館	日高地域	体育館／その他（トレーニング室）	
14	神鍋野外スポーツ公園	日高地域	多目的グラウンド	
15	植村直己記念スポーツ公園	日高地域	多目的グラウンド／野球場／テニスコート／ ジョギングコース	
16	神鍋山周遊公園	日高地域	ジョギングコース	
17	出石B&G海洋センター	出石地域	体育館／プール	
18	出石多目的屋内運動場	出石地域	多目的グラウンド	
19	出石総合スポーツセンター	出石地域	陸上競技場／野球場／テニスコート	
20	但東スポーツ公園	但東地域	多目的グラウンド／テニスコート	
21	但東中央体育館	但東地域	体育館	
22	資母体育館	但東地域	体育館	

※No. 12「日高武道練習場（旧日高職業訓練センター）」は、普通財産であるため、本計画の検討からは除外する。

<関連施設>

	施設名
他課所管スポーツ施設等	健康増進施設／竹野多目的屋内運動広場／神鍋高原体育館／日高東部健康福祉センター／但東健康増進センター
中学校	豊岡南中学校／豊岡北中学校／港中学校／城崎中学校★／竹野中学校／日高東中学校／日高西中学校／出石中学校／但東中学校
小学校	豊岡小学校★／八条小学校★／三江小学校／田鶴野小学校★／五荘小学校★／新田小学校★／中筋小学校★／奈佐小学校★／港東小学校／港西小学校★／神美小学校★／城崎小学校／竹野小学校★／中竹野小学校★／竹野南小学校／府中小学校★／八代小学校／日高小学校★／静修小学校／三方小学校／清滝小学校／弘道小学校／福住小学校／寺坂小学校／小坂小学校／小野小学校／合橋小学校／高橋小学校★／資母小学校★
県立スポーツ施設等	県立但馬文教府／県立円山川公苑／県立但馬ドーム／県立豊岡高等学校／県立豊岡総合高等学校／県立日高高等学校／県立出石高等学校

※★：グラウンドへの夜間照明設置校。

2 体育施設等を取り巻く環境

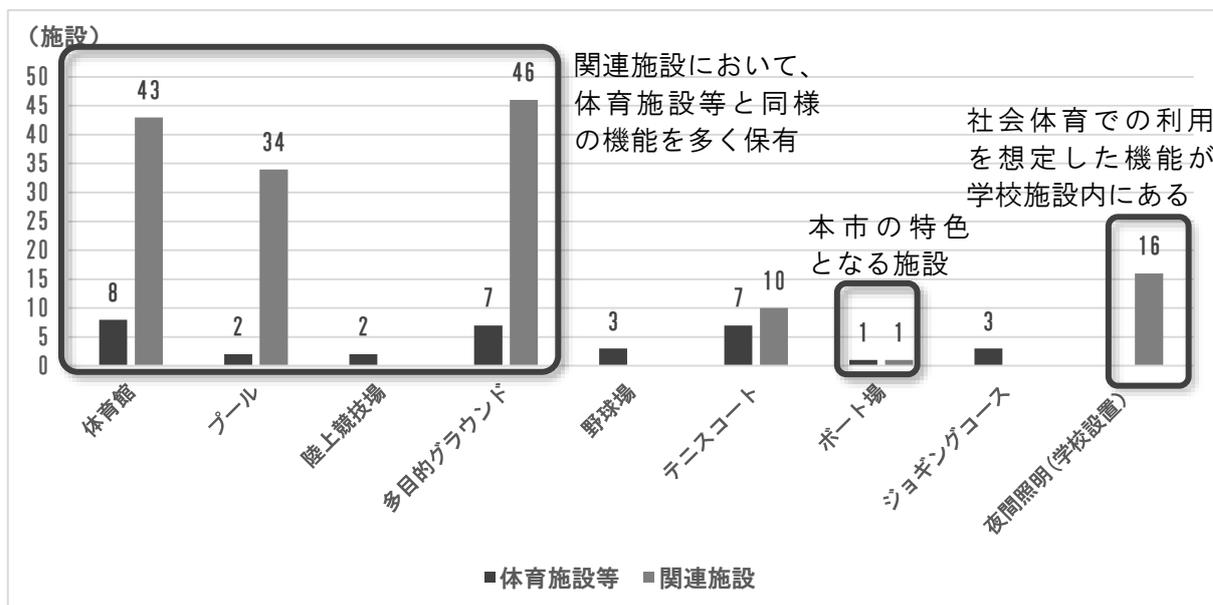
1) 体育機能の保有の状況

本市における施設小分類ごとの機能の保有状況は、以下のとおりである。

体育館、プール、多目的グラウンドなどの機能は、小中学校などの関連施設において多く確保されているため、それらも含めた機能確保の方向性を検討することが重要となる。

また、ボート場などの本市の特色となる施設については、適切な維持とともに利用の活性化を図る必要がある。

さらには、社会体育での利用を想定した夜間照明が小中学校のグラウンドに設置されており、これらの適正化についても検討する必要がある。



※体育館の関連施設 43 施設のうち五荘小学校は 2 棟あるため、棟数は 44 棟。

※夜間照明（学校設置）は、市の小中学校に設置されているもののみを示している。

2) 施設利用の状況

(1) 体育施設等の利用状況

本市における体育施設等の利用の状況は、以下のとおりである。

稼働率や日平均利用者数について、施設ごとにばらつきがあり、中には稼働率が50%に満たない施設や日平均利用者数が数人という施設も見られる。

施設小分類	地域	No	施設名	竣工年	利用者増減率 (2013→2017年度)		2017年度稼働率		2017年度 使用日 日平均利用 者数	
						%	%	%	人	
体育館	豊岡	2	市民体育館	1960	-11.5	%	96.5	%	64	人
		3	総合体育館	1988	39.6	%	96.2	%	203	人
	竹野	9	竹野B & G海洋センター	1985	11.6	%	91.2	%	24	人
		11	中竹野ふるさと館（一般使用）	2003	18.1	%	27.9	%	33	人
			中竹野ふるさと館（小学校利用）		-42.9	%	57.7	%	31	人
	日高	13	日高文化体育館	1987	-30.5	%	83.2	%	101	人
	出石	17	出石B & G海洋センター	1982	34.9	%	99.0	%	41	人
	但東	21	但東中央体育館	1983	-32.9	%	52.1	%	13	人
22		資母体育館	1993	1.7	%	24.7	%	26	人	
プール	竹野	9	竹野B & G海洋センター	1985	16.6	%	76.0	%	35	人
	出石	17	出石B & G海洋センター	1982	-26.9	%	100.0	%	14	人
陸上 競技場	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	37.0	%	56.3	%	95	人
	出石	19	出石総合スポーツセンター	1973	-27.2	%	42.7	%	30	人
多目的 グラウンド	豊岡	1	玄武洞スポーツ公園	2018	—		—		—	
	城崎	7	菊屋島運動公園	1986	-19.2	%	44.7	%	14	人
	竹野	10	竹野中央公園	1990	143.2	%	31.8	%	59	人
	日高	14	神鍋野外スポーツ公園	1998	37.7	%	—	%	—	人
		15	植村直己記念スポーツ公園	1993	26.4	%	88.0	%	57	人
	出石	18	出石多目的屋内運動場	2002	-0.0	%	76.0	%	27	人
野球場	但東	20	但東スポーツ公園	1992	-26.2	%	24.4	%	34	人
	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	-14.1	%	64.2	%	53	人
	日高	15	植村直己記念スポーツ公園	1993	2.2	%	61.9	%	92	人
テニスコート	出石	19	出石総合スポーツセンター	1973	-16.2	%	93.4	%	44	人
	豊岡	4	豊岡総合スポーツセンター	1968	41.7	%	69.4	%	25	人
		5	神美台スポーツ公園	1996	8.3	%	96.9	%	56	人
	城崎	8	城崎スポーツ広場	2003	3.9	%	65.1	%	4	人
	竹野	10	竹野中央公園	1990	-26.5	%	4.9	%	3	人
	日高	15	植村直己記念スポーツ公園	1993	26.8	%	75.1	%	18	人
	出石	19	出石総合スポーツセンター	1973	5.0	%	79.8	%	13	人
ホート場	但東	20	但東スポーツ公園	1992	-54.0	%	17.5	%	7	人
		城崎	6	城崎ボートセンター	2004	37.6	%	25.4	%	28

※玄武洞スポーツ公園は、2018年度供用開始のため実績なし。

※稼働率：使用があった日（日）／使用が可能な日（日）。

※使用日日平均利用者数：利用者数（人）／使用があった日（日）。

(2) 学校開放の利用状況

本市における学校開放の利用の状況は、以下のとおりである。

利用回数について、地域ごとにばらつきがあり、豊岡、日高、出石などで1施設あたりの平均利用回数が多い傾向にある。

施設 小分類	地域	施設	施設数	2017年度 年間利用回数(回)	2017年度 1施設当たりの 年間利用回数の地域平均	
体育館	豊岡	小学校	10棟	5,371	448回/棟	
		中学校	2棟			
	城崎	小学校	3棟	790	158回/棟	
		中学校	2棟			
	竹野	小学校	3棟	149	37回/棟	
		中学校	1棟			
	日高	小学校	6棟	2,174	272回/棟	
		中学校	2棟			
	出石	小学校	5棟	2,125	354回/棟	
		中学校	1棟			
	但東	小学校	3棟	315	79回/棟	
		中学校	1棟			
	多目的 グラウンド	豊岡	小学校	9箇所	1,739	158回/箇所
			中学校	2箇所		
城崎		小学校	3箇所	183	37回/箇所	
		中学校	2箇所			
竹野		小学校	3箇所	12	3回/箇所	
		中学校	1箇所			
日高		小学校	6箇所	694	87回/箇所	
		中学校	2箇所			
出石		小学校	5箇所	847	141回/箇所	
		中学校	1箇所			
但東		小学校	3箇所	251	63回/箇所	
		中学校	1箇所			
夜間 照明		豊岡	小学校	8箇所	476	60回/箇所
			中学校	0箇所		
	城崎	小学校	1箇所	35	18回/箇所	
		中学校	1箇所			
	竹野	小学校	2箇所	10	5回/箇所	
		中学校	0箇所			
	日高	小学校	2箇所	190	95回/箇所	
		中学校	0箇所			
	出石	小学校	0箇所	—	—回/箇所	
		中学校	0箇所			
	但東	小学校	2箇所	118	59回/箇所	
		中学校	0箇所			

3) 体育施設等における大会開催の状況

本市における体育施設等における大会開催の状況は、以下のとおりである。

体育館や多目的グラウンド、野球場を利用した大会が多く開催されており、同一日に複数の施設を利用する場合も多く見られる。

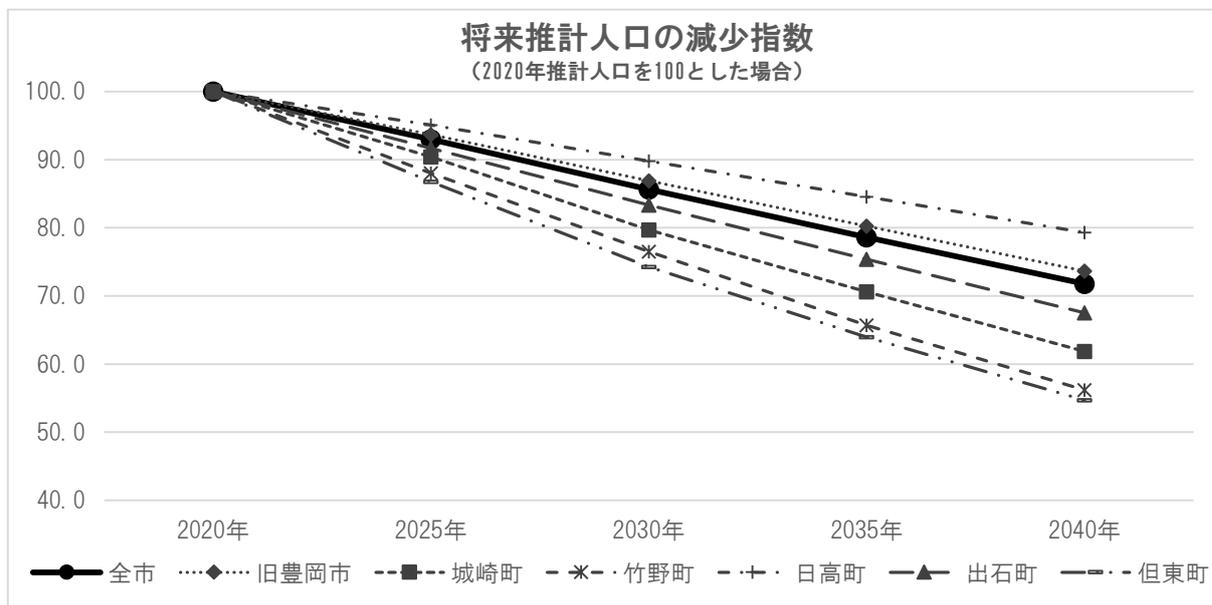
施設小分類	既存施設数	施設別大会開催状況（2017年度）			
		年間使用数（累計） （回）	日最大使用施設数（施設）		複数施設 使用日数 （日）
			同一大会	複数大会の 同日開催	
体育館	8	122	2	4	31
プール	2	0	0	0	0
陸上競技場	2	12	1	1	0
多目的グラウンド	7	86	2	2	17
野球場	3	124 (197)	3	3	38 (不明)
テニスコート	7	34	1	2	1
ボート場	1	4	0	0	0

※野球場の（ ）内の数字は、出石総合スポーツセンターで年間を通じて定期的に開催されている大会（使用日不明）を含む。

4) 将来の需要の変化の見込み

本市における地域別の人口の将来見込みは、以下のとおりである。

いずれの地域においても人口減少が進むことが予測されており、体育施設等の利用需要にも影響を与えると考えられる。



※2016年度豊岡市地方創生戦略会議資料4「小学校区別人口推計（簡易推計）」p3「旧市町別の人口推計（簡易推計）」を加工。

3 体育施設等の方向性

1) 体育施設等の確保に関する基本的な考え方

「スポーツ推進計画」に示された「既存スポーツ施設の効果的・効率的な活用」という方向性を踏まえ、体育施設等の持つ役割（機能）ごとに「①大規模大会に対応する拠点施設」、「②市民の身近なスポーツ環境を支える地域施設」、「③交流を促すスポーツ交流拠点施設」に分けて、体育施設等を確保するものとする。

【体育施設等の確保に関する基本的な考え方】

施設区分	対応する活動	確保の方向性	
Ⅰ 拠点施設	参加する	・全国、但馬地域、全市規模の広域的な大会 ※市民が参加し、日ごろの成果を発揮するためのもの	・市域を単位として、施設小分類ごとに大会機能を集約化し、大会機能の維持・充実を図る。 ⇒拠点施設の維持と、その他の施設の大会機能の削減（利用形態に応じた仕様変更）
		・市民が身近にスポーツに親しむ日常的な活動	・旧市町を基本とした地域を単位として、学校施設などの関連施設とあわせた機能確保を図る。 ⇒既存施設の高度利用化による機能確保と不要施設の廃止
Ⅲ スポーツ交流拠点施設	観る・交流	・トップレベルの大会 ・全国規模の大会（市民以外が参加） ・大規模なスポーツイベント ・スポーツ合宿等の大会 等	・市域を単位として、県有施設などの関連施設や民間施設と連携しながら、対応する競技を特化し、機能の確保を図る。 ・観光機能を有する施設については、機能を明確化し、観光関連事業者等への譲渡などを促進する。 ⇒施設ごとの役割の明確化による施設管理の適正化



2) 体育施設等個別施設計画における目標

体育施設等には、体育館を中心とする建築物だけでなく、グラウンドなどの屋外施設も多く含まれる。

そのため、「総合管理計画」における数値目標「公共施設（建物）延床面積を40年間で34%削減」を目指すことはもちろん、屋外施設についても施設保有量の最適化を行い、施設の更新費・維持管理費等も含めたトータルコストの削減を目指す。

3) 基本方針設定の考え方

(1) 基本方針検討におけるポイント

基本方針の検討に当たっては、特に下記の点に着目し検討を行うことで、トータルコストの削減を図る。

① 体育施設等に求められる機能別の検討による保有機能の適正化

上記で示した「拠点施設」・「地域施設」・「スポーツ交流拠点施設」別に検討を行うことで、体育施設等が持つべき機能を明確化し、保有機能（施設規模、付帯設備等）の適正化を図る。

② 地域内にある施設の高度利用によるコストの削減

「地域施設」に求められる機能の多くは、学校施設等の関連施設等においても保有しているため、地域の需要等を考慮しながら、既存施設間の機能集約を検討することで、機能を維持しながら保有量の削減を図る。

③ 既存施設の大規模改修や建替のタイミングをとらえた効率的・効果的な再編

各施設の大規模改修や建替えのタイミングをコントロールし、効率的かつ効果的な機能の再編を図る。

(2) 基本方針の分類

基本方針の検討に当たっては、必要なサービスを維持しながら総量削減を進めるため、次ページに示すようにサービス提供の適正化を検討した上で、施設保有の方向性を検討するものとする。

従って、各施設の基本方針については、以下のように施設の方向性とあわせて、当該施設で提供されているサービスの方向性についてもあわせて示すものとする。

基本方針	ガイドラインとの対応			取りうる対策（例）
	総量 コントロール	機能保持	施設不足 の解消	
施設維持（サービス維持・充実・受入）	○	○	△	建替 or 改修、 ユニバーサルデザイン化、 長寿命化
施設統合・複合化（サービス受入）	○	○	△	
施設縮減（サービス移転・一部廃止）	○	○		建替時の規模縮減、 ユニバーサルデザイン化、 長寿命化
施設廃止（サービス移転）	○	○		売却 or 無償譲渡 or 解体、跡地活用
施設廃止（サービス廃止）	○			
施設譲渡（サービス移転）	○	○		
施設譲渡（サービス廃止）	○			

※△：需要増に対応する場合は、○

4 基本方針

1) 体育施設等の基本方針全体像

「基本方針の表記」凡例 (記号は施設の状態、文字はサービスの状態を表す)
 施設維持 (サービス維持・充実・受入) … ○: 維持・充実・受入
 施設統合・複合化 (サービス受入) … ◎: 受入
 施設縮減 (サービス移転・一部廃止) … △: 移転・一部廃止
 施設廃止 (サービス移転・廃止) … ×: 移転・廃止
 施設譲渡 (サービス移転・廃止) … —: 移転・廃止

…拠点施設または、スポーツ交流拠点施設
 …地域施設
 …廃止・譲渡を検討する施設
 …各機能を保有している関連施設
 …短期重点プロジェクト
 ★★ …夜間照明 (数字は設置学校数) ★: 維持 (数の削減含む) ☆: 廃止

施設名	参加するスポーツ							観る・交流するスポーツ							
	体育館	プール	陸上競技場	多目的 グランド*	野球場	テニスコート	その他	体育館	プール	陸上競技場	多目的 グランド*	野球場	テニスコート	ボート場	その他
豊岡	玄武洞スポーツ公園			○: 維持			○: 維持 (グランド)								
	市民体育館	×: 移転													
	総合体育館	◎: 受入													
	豊岡総合スポーツセンター	※総量縮減 可能性検討		○: 受入	○: 維持 ★	×: 移転 ☆				※一部機能保有					
	神美台スポーツ公園			スタンド改修 ※機能集約	LED化	○: 受入 ★									
	健康増進施設	□				LED化									
	中学校 ※港は城崎を含む	□				□: 受入検討									
	小学校 ※港東・西は城崎を含む	□			□ LED化 ★8→5										
	(県立高校)	□													
	(県立但馬文教府)							□							
	(県立円山川公苑) ※城崎を含む								□					□	□ (テニスコート)
城崎	城崎ボートセンター													○: 維持	
	菊屋島運動公園				○: 維持	※利用向上が見込めない場合は、廃止									
	城崎スポーツ広場						○: 受入	○: 維持 (テニスコート)							
	中学校	□			□ ★2→1										
	小学校	□			□ LED化										
竹野	竹野B&G海洋センター	×: 移転	×: 廃止												
	竹野中央公園				○: 維持	※利用向上が見込めない場合は、廃止	×: 移転								
	中竹野ふるさと館	○: 受入													
	竹野多目的屋内運動広場														
	中学校	□: 受入検討													
	小学校	□			□ ★2→0										
日高	日高文化体育館	○: 維持	※トレーニング室廃止									LED化			
	神鍋野外スポーツ公園											○: 維持 ★			
	植村直己記念スポーツ公園				○: 維持 ★ サッカー専用	○: 維持	◎: 受入 ★ 2面→4面	○: 維持 (グランド ちびっこ広場)				※一部機能保有		※一部機能保有	
	神鍋山周遊公園				LED化		LED化								—: 廃止 (グランド)
	神鍋高原体育館							□							
	日高東部健康福祉センター		□					□ (健康スタジオ)							
	中学校	□													
	小学校	□			□ LED化 ★2→2										
	(県立高校)	□													
	(県立但馬ドーム)											□ ★			
出石	出石B&G海洋センター	○: 維持	○: 維持												
	出石多目的屋内運動場	※維持する建物や場所は関連施設の今後の状況等を踏まえて決定	機能維持修繕		○: 維持										
	出石総合スポーツセンター			用途見直し⇒	○: 維持	○: 受入 ★	LED化	○: 維持 ★							
	中学校				□										
	小学校				□ ★1→0										
	(県立高校)	□													
但東	但東スポーツ公園				○: 維持 ★		—: 移転 ★								
	但東中央体育館						※利用向上が見込めない場合は、廃止								
	資母体育館	△: 移転													
	但東健康増進センター	※維持する建物や場所は関連施設の今後の状況等を踏まえて決定						□ (機能訓練コート)							
	中学校														
	小学校				□ LED化 ★2→1										

2) 体育施設等の最適化のロードマップ

(1) 地域別ロードマップ

① 豊岡地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
豊岡	玄武洞スポーツ公園	多目的グラウンド 【拠】	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	市民体育館	体育館	×：移転	安全性が確保できなくなった時点で停止	建物解体 跡地活用	跡地活用
	総合体育館	体育館 【拠】	◎：受入	統合検討(計画) 設計・改修 合意形成	改修後施設供用	
	豊岡総合スポーツセンター	陸上競技場 【拠】	○：受入	定期的な点検、維持管理		
		野球場 【拠】	○：維持	定期的な点検、維持管理		
		テニスコート	×：移転	適正規模検討(他施設での受入検討)		跡地活用
神美台スポーツ公園	テニスコート 【拠】	○：受入	定期的な点検、維持管理			

※【拠】：拠点施設、【交】：スポーツ交流拠点施設（以下、同様）

② 城崎地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				~2025	~2035	~2055
城崎	城崎ボートセンター	ボート場 【交】	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	菊屋島運動公園	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
					※利用状況により方針変更	
	城崎スポーツ広場	テニスコート	○：受入	定期的な点検、維持管理		
					※利用状況により方針変更	

③ 竹野地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期	
				~2025	~2035	~2055	
竹野	竹野B&G 海洋センター	体育館	×：移転	他施設での受入検討	安全性が確保できなくなった時点で停止	建物解体	
					※学校開放利用		
		プール	×：廃止	設備の更新は実施しない 安全性が確保できなくなった時点で停止			
					プール解体		
	竹野中央公園	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理			
					※利用状況により方針変更		
		テニスコート	×：移転	廃止	※【城崎】城崎スポーツ広場 【日高】植村直己記念スポーツ公園利用		
中竹野ふるさと館	体育館	○：受入	定期的な点検、維持管理				
				※利用状況により方針変更			

④ 日高地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期	
				～2025	～2035	～2055	
	日高文化体育館	体育館 【抛】	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※トレーニング室機能停止	定期的な点検、維持管理	更新 ※トレーニング室削減	
	神鍋野外スポーツ公園	多目的グラウンド 【交】	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※夜間照明 LED 化	定期的な点検、維持管理		
	植村直己記念スポーツ公園	多目的グラウンド 【抛】	○：維持	定期的な点検、維持管理	リニューアル計画検討	定期的な点検、維持管理	人工芝化
				※夜間照明 LED 化		※サッカー専用グラウンド化	
		野球場 【抛】	○：維持	定期的な点検、維持管理	定期的な点検、維持管理		
	テニスコート	テニスコート	◎：受入	定期的な点検、維持管理	リニューアル計画検討	定期的な点検、維持管理	※面積増
				※夜間照明 LED 化			
神鍋山周遊公園	ジョギングコース	一：廃止	定期的な点検、維持管理 ※地元団体との管理等に関する協議	定期的な点検、維持管理		※譲渡または管理委任	

⑤ 出石地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				～2025	～2035	～2055
出石	出石B&G 海洋センター	体育館	○：維持	関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討	適地での更新	
		プール	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※設備更新	※利用状況により方針変更	
	出石多目的屋内運動場	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理		
	出石総合 スポーツセンター	陸上競技場 ↓ 多目的 グラウンド	用途見直 ↓ ○：維持	定期的な点検、維持管理 ※用途見直し		
		野球場 【抛】	○：維持	定期的な点検、維持管理		
		テニスコート	○：受入	定期的な点検、維持管理 ※夜間照明 LED 化		

⑥ 但東地域

	施設名	施設小分類	基本方針	計画期間内(短期)	中期	長期
				～2025	～2035	～2055
但東	但東スポーツ公園	多目的 グラウンド	○：維持	定期的な点検、維持管理 ※夜間照明廃止		
		テニスコート	一：移転	譲渡協議 ※夜間照明廃止	譲渡 もしくは廃止 ※【豊岡】神美台スポーツ公園 【出石】出石総合スポーツセンター 【日高】植村直巳記念スポーツ公園利用	
		但東中央体育館	体育館	△：移転	関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討 ※資母体育館とあわせた容量縮減	適地での更新
	資母体育館	体育館	△：移転	関連施設等の今後の状況も踏まえた機能確保の検討 ※但東中央体育館とあわせた容量縮減		

3) 対策の費用と効果

(1) 対策による施設保有量の変化の見込み

基本方針に従って対策を実施した場合の施設保有量の変化の見込みを以下に示す。

① 保有数の変化の見込み

対策を実施した場合、施設小分類単位の箇所数は、現状の 49 箇所から 34 箇所と 31%程度削減される見込みである。

施設小分類		保有数の変化の見込み		
		現状	2055 年度時点	
体育館	体育館 ◆	8	5	箇所(棟)
	(付属建築物 ◆)	4	4	棟
プール	プール(屋外)	1	0	箇所
	プール(屋内) ◆	1	1	箇所(棟)
	(付属建築物 ◆)	3	3	棟
陸上競技場	グラウンド	2	1	箇所
	(スタンド)	1	1	棟
	(付属建築物 ◆)	6	2	棟
多目的グラウンド	グラウンド	7	8	箇所
	(付属建築物 ◆)	14	18	棟
	(夜間照明)	3	2	箇所
野球場	グラウンド	3	3	箇所
	(スタンド)	3	3	棟
	(夜間照明)	2	2	箇所
テニスコート	テニスコート	7	4	箇所
	(付属建築物 ◆)	1	1	棟
	(夜間照明)	5	3	箇所
ボート場	ボートセンター ◆	1	1	箇所(棟)
ジョギングコース	ジョギングコース	3	2	箇所
夜間照明(学校設置)	夜間照明	16	9	箇所
(参考)	施設小分類数合計 ()内の付属施設を除く	49	34	箇所
	建築物(◆)合計	38	35	棟

※城崎スポーツ広場は、城崎浄化センターの屋上利用のため、建築物には含んでいない。

② 保有面積等の変化の見込み

公共施設等総合管理計画に示されている数値目標「公共施設（建物）延床面積を40年間で34%削減」に対し、対策を実施した場合の体育施設等における建築物の延床面積の削減率は、19%程度となる見込みである。

なお、体育施設等（建物）が公共施設全体に占める割合は4.7%程度となっており、今後、その他の建築物を持たない施設においても、規模の適正化を図ることで、総量削減を行うものとする。

施設 小分類		保有面積等の変化の見込み				削減率 (%)
		現状	計画期間内 (短期)	中期	長期	現状 →2055 時点
			2025 時点	2035 時点	2055 時点	
体育館	体育館・附属建築物延床面積 (㎡) ◆	15,740.15	12,757.11	11,325.28	11,325.28	28.0
プール	プール箇所数 (箇所)	2	1	1	1	50.0
	プール建屋・附属建築物延床面積 (㎡) ◆	1,233.05	1,233.05	1,233.05	1,233.05	0.0
陸上 競技場	グラウンド面積 (㎡)	45,126.00	18,563.00	18,563.00	18,563.00	58.9
	スタンド面積 (㎡)	1,128.00	1,128.00	1,128.00	1,128.00	0.0
	附属建築物延床面積 (㎡) ◆	511.10	244.10	244.10	244.10	52.2
多目的 グラウンド	グラウンド面積 (㎡)	130,022.00	156,585.00	156,585.00	156,585.00	-20.4
	附属建築物延床面積 (㎡) ◆	3,121.96	3,388.96	3,388.96	3,388.96	-8.6
	夜間照明数 (柱)	16	8	8	8	50.0
野球場	グラウンド面積 (㎡)	41,020.00	41,020.00	41,020.00	41,020.00	0.0
	スタンド面積 (㎡)	1,167.94	1,167.94	1,167.94	1,167.94	0.0
	夜間照明数 (柱)	12	12	12	12	0.0
テニスコート	テニスコート面数 (面)	27	24	18	18	33.3
	附属建築物延床面積 (㎡) ◆	911.00	911.00	911.00	911.00	0.0
	夜間照明数 (柱)	91	73	67	67	26.4
ボート場	ボートセンター延床面積 (㎡) ◆	1,277.28	1,277.28	1,277.28	1,277.28	0.0
ジョギング コース	—	—	—	—	—	—
夜間照明 (学校設置)	夜間照明数 (柱)	77	45	45	45	41.6
(参考)	建築物(◆)合計延床面積(㎡)	22,794.54	19,811.50	18,379.67	18,379.67	19.4

※城崎スポーツ広場は、城崎浄化センターの屋上利用のため、建築物には含んでいない。

※上記のほか、城崎スポーツ広場には、フットサルコート（1面）があり、維持するものとする。

(2) 対策による費用の変化の見込み

① 更新等費用の変化の見込み

対策を実施した場合、2055 年までの更新等費用総額（学校設置の夜間照明を除く）の削減率は15%程度になる見込みである。

(千円)

施設分類		計画期間内 (短期)	中期	長期		総額
		2019-2025	2026-2035	2036-2045	2046-2055	
建築物 (プール付属棟除く)	現状	1,694,013	1,544,520	1,655,261	4,810,640	9,704,435
	対策後	1,517,448	1,544,520	427,545	4,886,342	8,375,855
	削減率	10.4%	0.0%	74.2%	-1.6%	13.7%
付帯構造物・グラウンド (プール付属棟含む)	現状	274,220	726,876	367,650	602,510	1,971,256
	対策後	200,600	719,956	352,210	595,590	1,868,356
	削減率	26.8%	1.0%	4.2%	1.1%	5.2%
夜間照明 (学校設置分除く)	現状	260,920	477,270	187,710	465,050	1,390,950
	対策後	146,560	260,880	136,530	364,860	908,830
	削減率	43.8%	45.3%	27.3%	21.5%	34.7%
全施設	現状	2,229,153	2,748,667	2,210,621	5,878,200	13,066,641
	対策後	1,864,607	2,525,357	916,285	5,846,792	11,153,042
	削減率	16.4%	8.1%	58.6%	0.5%	14.6%
施設廃止に伴う 解体費 (建築物のみ)	現状	-	-	-	-	0
	対策後	-	-	-	-	168,534
	削減率	-	-	-	-	-
夜間照明 (学校設置)	現状	-	-	-	-	850,850
	対策後	-	-	-	-	497,250
	削減率	-	-	-	-	41.6%

※これらの時期及び金額については、計画上の目安であり、実際の更新等の内容によって金額が変わる場合がある。

② 維持管理等費用の変化の見込み

対策を実施した場合、年平均維持管理費の削減率は13%程度になる見込みである。

	維持管理費の変化の見込み		削減率
	現状	2055 年度時点	現状 →2055 時点
年平均維持管理費	122,393 千円	106,154 千円	13.3%

※一部機能が廃止されるものの費用削減は見込んでいない。

※機能を充実する施設の費用増加は見込んでいない。

※施設縮減後の但東中央体育館と資母体育館の維持管理費は資母体育館の維持管理費のみと仮定し試算。

5 計画の着実な実行に向けて

1) 施設利用者や住民との情報共有・合意形成の推進

本計画に示した基本方針は、今後の検討の方向性を示すものであり、対策の実施に当たっては、市民の施設利用の状況やニーズ等を踏まえ、具体的な機能確保策等を検討した上で決定していくことが必要となる。

そのため、本計画のロードマップにおいて短期に位置づけた施設から、順次、利用状況の把握を行うとともに、実施可能性や具体的な実施方法等について地域住民等の施設利用者との意見交換等を進めていくものとする。(特に、利用形態や機能を変更するような場合には、合意形成に十分な期間を確保して検討を進めていく。)

2) 推進・取組体制

体育施設等を所管するスポーツ振興課が主体となり、市民・スポーツ関連団体等の利用者や施設管理者との協議等を行いながら、本計画を推進するものとする。

ただし、体育施設等の適正配置・規模の適正化に当たっては、小中学校をはじめとする関連施設も含めたあり方検討や、コミュニティ施設等との複合化などによるさらなる規模適正化・サービスの向上等が重要となるため、全庁横断的に議論を行うために組織した「公共施設等マネジメント推進委員会」と連携を図りながら、公共施設全体の適正配置・規模の適正化を推進するものとする。

3) フォローアップの実施方針

本計画の計画期間は、豊岡市公共施設再編計画の第1期計画の期間である2025年度までとし、以後は、地域の人口構成や施設利用者数、ニーズ等の変化に十分配慮するとともに、関連施設の動向によっては、保有量に大きな影響を受けるため、適切なタイミングで対策の見直しを行い、さらなる総量削減を図り、可能な限り目標に近づけるものとする。

各種対策の実行に当たっては、事業実施にあたって事前に行うべき調査や合意形成等のスケジュールも踏まえた予算措置を行うものとする。

計画期間内(短期)に実施することを位置づけた対策については、スポーツ振興課において毎年度進捗状況の管理を行うとともに、「公共施設等マネジメント推進委員会」において報告し、分野間で連携が必要な事項等について協議することで、着実な事業の実施を図る。

4) 情報の見える化

本計画やその他の分野別個別施設計画を踏まえて公共施設マネジメント推進室を中心にとりまとめる全市的な公共施設の方向性や、本計画の推進に当たって今後実施していく施設利用者等との意見交換の内容などについて公表し、市民が事業の進捗や検討経過について情報を得やすい環境づくりに努めるものとする。